

2018年度日本グランプリシリーズ春季大会招待選手

2018年度日本グランプリプレミアの招待基準と招待競技者は以下の通りとする。

2018年度日本グランプリは招待基準1)～3)の優先順位で1名を招待し、その他の招待競技者は大会の招待基準・支給基準において招待する。

1 招待基準

- 1) 日本陸連強化競技者（ゴールド・シルバー）
- 2) 世界選手権日本代表競技者（リレーは含まない）
- 3) 2017年度日本選手権大会3位までの入賞者（但し、その種目）
- 4) 第101回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走男子10km、女子8km優勝者
- 5) 上記に該当しない2017年度日本ランキング上位の競技者の中から、日本陸連強化委員会及び主催者が特別に推薦する競技者

※男女の5000mと10000mは、両種目とも有効とする。

ただし、5000m、10000mについては、下記の招待競技者の中で出場申込が確認された各種目招待基準の上位から6名前後の競技者を、大会主催者及び日本陸上競技連盟強化委員会で検討の上決定する。

2 招待競技者一覧

(男子)

種目	招待競技者
100m	山縣 亮太、飯塚 翔太、桐生 祥秀、ケンブリッジ 飛鳥 多田 修平、藤光 謙司、サニブラウン アブデルハキーム
200m	山縣 亮太、飯塚 翔太、桐生 祥秀、ケンブリッジ 飛鳥 多田 修平、藤光 謙司、サニブラウン アブデルハキーム
400m	北川 貴理、佐藤 拳太郎、木村 和史、ウォルシュ ジュリアン
800m	川元 奨、村島 匠、三武 潤
1500m	館澤 亨次、遠藤 日向、廣瀬 大貴、小林 航央
5000m	大迫 傑、松枝 博輝、大六野 秀敏、中村 匠吾、上野 裕一郎、市田 孝 設楽 悠太
10000m	
110mH	高山 峻野、増野 元太、大室 秀樹、矢澤 航
400mH	安部 孝駿、石田 裕介、鍛冶木 峻、松下 祐樹
3000mSC	潰滝 大記、松本 葵、山口 浩勢
走高跳	衛藤 昂、大田 和宏、長谷川 直人、戸邊 直人
棒高跳	澤野 大地、荻田 大樹、山本 聖途、江島 雅紀
走幅跳	橋岡 優輝、下野 伸一郎、山川 夏輝、津波 響樹
三段跳	山本 凌雅、原田 睦希、許田 悠貴
砲丸投	畑瀬 聡、山元 隼、武田 歴次、中村 太地
円盤投	堤 雄司、米沢 茂友樹、湯上 剛輝
ハンマー投	柏村 亮太、内堀 弘樹、木村 友大

やり投	新井 涼平、寒川 建之介、小椋 健司
十種競技	中村 明彦、右代 啓祐、清水 剛士

(女子)

種目	招待競技者
100m	市川 華菜、福島 千里、中村 水月
200m	市川 華菜、今井 沙緒里、中村 水月
400m	岩田 優奈、武石 この実、川田 朱夏、青山 聖佳
800m	北村 夢、川田 朱夏、塩見 綾乃
1500m	陣内 綾子、上田 未奈、和田 有菜
5000m	安藤 友香、松田 瑞生、鍋島 莉奈、鈴木 亜由子、上原 美幸 小笠原 朱里
10000m	
100mH	木村 文子、紫村 仁美、相馬 絵里子
400mH	青木沙弥佳、吉良 愛美、王子田 萌
3000mSC	森 智香子、高見澤 安珠
走高跳	仲野 春花、福本 幸、津田 シェリアイ
棒高跳	我孫子 智美、仲田 愛、間宮 里菜
走幅跳	高良 彩花、桐山 智衣、甲斐 好美
三段跳	宮坂 楓、劔持 クリア、喜田 愛以
砲丸投	郡 菜々佳、太田 亜矢、吉野 千明
円盤投	辻川 美乃利、郡 菜々佳、敷本 愛
ハンマー投	勝山 眸美、渡邊 茜、浅田 鈴佳
やり投	斉藤 真理菜、宮下 梨沙、山下 実花子
七種競技	ヘンブヒル 恵、山崎 有紀、桐山 智衣

※男女 5000m、10000m の招待競技者は、今後開催されるマラソンの結果によって追加の可能性が
あります。